

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
1	計画・企画	総合計画基本計画のなかで概ね中学校区ごとにゾーンわけしてあるが、山手地区は、東部地域になっていたが、ここは、総社の玄関口である。市を4つのゾーンに分けたのは、特色ある地域づくりがあり計画に盛り込まれたと思うが、その意味合いは、市長の考えとして何かもし出していくものがあるのか。隣接する三須・服部・阿曽地区の人々と連携する何かあるのか。	市長	自立して欲しい。総社市で解決能力を持って欲しい。せっかく総社市というかたちになれたのですから。これから10年後もっと早くなるかもしれないが、更なる合併が始まっていくと思います。道州制の移行の前段階として早いスピードでやってくると思います。予想されることは、岡山市・倉敷市からの合併の話がくるが、私は市長でいる限りにおいては、総社市という形で残したい。総社市のよさを、将来の子どもや孫に譲り渡したい。そうした体力・基本的条件を今作っておくべきだと思います。4つのゾーンは特に山手の役割は、人口集積だと思います。非常に住みやすい。一番条件がいいだろうと思います。将来的に、大きい話をすると、人口10万人が一つの指標であり、それを人口増の連鎖としたい。人口10万いれば、地域で商業・就職・農業ができるものであります。
2	広報・公聴	広報7月号には、山手・清音のまつりについては、特別に枠を作って入れている。この出し方は偏っているのではないか。他と同じようにやって欲しい。清音のまつりの花火は1300発総社は1000発足らず。これを一緒にすればいいのではないか。もう合併して5年がたつので、偏ったことをするのではなく、皆同じようにやれないか。	副市長	広報については、まつりは地域のもりあがり、地域の力をみせるもので大切だと思います。祭りの大小はありますが、地域の大きさ、取り組みであっても地域の熱心さが現れているものであり、総社にこれだけのお祭りがあるのは、地域が団結している証拠だと思います。
3	情報化	3年前からお願いしています。携帯電話がよく通信できるように市のほうから通信会社へ要請くださっているはずですが、いかがですか。	その他	(終了後のご意見だったので、後日文書で回答)
4	情報化	東阿曽は、情報化が遅れていた。ようやくケーブルテレビが、市の補助金によりできることになった。	企画課長	大変遅くなりましたが、今年度阿曽地区のケーブルテレビを整備することになりました。一人でも多くの方に加入いただきたいと思います。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
5	情報化	情報の共有化をしていかねばならない。情報の公平性を保っていかなければならない。総社市が進めているケーブルテレビ。その設備が山手はやりにくいというのは聞いたが、市長の方針のどんどん新しいことをすすめていこうという考えからは、これは平行線で接点がないような話ではいけない。どこかで、できなくてもできるように接点を作っていくのが、行政の責任だと思う。是非ともケーブルテレビを地区にもできるだけ設置しやすい状況にして欲しい。	その他	<p>(総務部長) 民間事業者の関連もありますが、引き続き努力してまいりたい。簡単ではないとの認識もいただきたい。</p> <p>(秘書室長) 福山の山陰にテレビが見えない部分を見るようにするのは、共聴施設、地元のケーブルテレビがあるのでひとまず2011年の7月24日の地上デジタルの対応はできています。今他の地域に入っている倉敷ケーブルテレビは、もう少し多くのチャンネルが見える、地元の情報が手に入る、しかし、そのためには今の利用料金より高くなります。そこで市としては、今の地元のケーブルテレビの経営を圧迫するのではなく、13チャンネルを流せる方法をできるだけ早く見えることを検討しています。今はそのチャンネルを国からもらうのが難しい状況になっています。倉敷ケーブルテレビに変わるのなかなか難しいですが、地元の情報を伝えるチャンネルを提供できるように努力しておりますので、いましばらくお待ちください。</p>
6	職員	水害の件で、実際には昼前からあふれていたが報告を受けたのが午後3時ごろ。その世話をするのに市役所から、土木担当にちょっと連絡を入れてくれればあとの地元での収まりがいいのに。だれがいうことなら市役所はすぐに聞くが、個人が言うと言かないというクレームがでる。こんなのでは、土木担当もいない。市役所が対応すればいい。市役所から、土地の持ち主に地元の土木担当さんに土でもいれてもらって欲しいといわれたらしい。土木担当が、どうしてそんなことをしなければならないのか。(こうした連絡不足については)関係各位に連絡して、職員に徹底して欲しい。職員さんも草刈をしてみたい。	市長	土木担当の方には、重労働・地域の中でもあんまりいい役ではないというふうに思います。担当さんが言われてもなかなか工事ができないなど、地域の中で突き上げが起こったり、多大な迷惑をかけているのはわかります。その上で、今回の手違いがあったこと、普段のコミュニケーションの悪さでお詫びを申し上げたいと思います。よく気をつけて対応してまいりたい。気持ちとしては、できる限り、足元の工事については、解決したいし、職員でできることは解決したいと思います。草刈や簡易なものであればやりたいとそうした気持は持っています。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
7	防災・水防	成羽川ダムの放流から1時間でここまで水が到達する。高梁市みたいにダムの放流があったら広報車が回るなどの対応ができないか、また、町内会長のみへの連絡ではなく揚水機の管理者への連絡もお願いしたい。	その他	<p>(総務部長) 放流情報が入ってこないことが過去に何度もありましたので、今はこちらから中電へ確認しています。放流量を聞いてその状況をお伝えすべきところにはお伝えしております。作原の下の団地の町内会長さんへも連絡しています。また、注意報・警報が出た場合は関係の職員が待機しているので皆様からも情報もいただきたい。</p> <p>(政策監) 町内会長と相談し、どこに連絡すればいいのかを確認したいと思います。</p> <p>【該当する揚水機の管理者へも連絡することとなりました。】</p>
8	防災・水防	ダムの放流について、成羽や高梁は、サイレンなどの皆に伝えるすべがあるが、総社市にはない。そのあたりはどうか。	その他	<p>(財政課長) 中電が成羽川ダムを作った関係で、下流にはサイレンを鳴らすというシステムがあります。下の黒鳥ダムとも関連し、成羽川が高梁川に合流する地点あたりまでは、システムはできていますが、その下については、中電にはそこまでの義務はないとのこと。数年前から年に1回 高梁市、総社市、中電、県で情報の共有化を図っています。その中で被害をこうむると予想される地区については、情報を共有する意味で、必要な情報を代表の方にお伝えしています。</p> <p>(市長) サイレンについては、私が、直接中電と話をしてみたい。難しいと思います。</p>
9	防災・水防	田に水をいれる揚水機のモーターが浸かると修理に地元負担金が必要になる。町内会だけではなくて、揚水機の管理者にも連絡して欲しい。高梁市にはサイレンや広報車があるが、総社市にはないのはおかしい。市長も中電に厳しく要請したらと思うがいかがか。	その他	<p>(財政課長) 被害をこうむると予想される地区については、情報を共有する意味で、必要な情報を代表の方にお伝えしています。必要があれば当然に広報車もだして、皆様方には連絡させていただいております。注意報・警報がでると、職員が24時間体制で待機をしているので何か変わったことがあれば、市役所の総務課に連絡をいただきたい。揚水機の件については農林課とよく協議し、情報を揚水機の管理者にお渡しできるように、中電とも確認し、連絡させていただきたい。特に今雨季なので、大至急確認し連絡をさせていただきたい。</p> <p>(市長) サイレンについては、私が、直接中電と話をしてみたい。難</p>

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
				しいと思います。 【該当する揚水機の管理者へも連絡することとなりました。】
10	防災・水防	総社市も、自主防災組織を立ち上げているが5万円の補助をだされていて、私が会長のときに、立ち上げた。県の会議にも3回ほどいった。最近は秦地区がやっているそうだが、この資料をみると、まだ20%以下ということで県下でも低い。このことについて分かる範囲で教えて欲しい。	総務課長	総社市は災害が少ないので、なかなか組織率が上がりません。5万円の補助金をだしており、これが組織化につながるのではないかと思い、取り組んでいます。今後も広報紙や説明会を通して組織率UPに取り組みたいと考えています。
11	防災・水防	危機管理行政について、自主防災組織率が20%を切っている。総社は恵まれた土地柄、周りの環境も変わっていて、人と人のつながりも薄らいでいる。日羽の水系の避難指示が出たときに、きっちりと防災体制が作用するのか疑問である。いろいろ行政サイドもがんばっているのはわかるが、災害が起きてからでは人命にかかわるので、もう少し力をいれていただきたい。	その他	(総務部長) 自主防災組織率は低いが、この場を通じて組織結成についてお願いしたいと思います。日羽の水位は7.7メートルを超えたことがここ10年の間に3回あり、国土交通省、県、消防など関係機関と連携しながら総合的に協力し、大事には至っていません。ダムの情報については、私どもから中国電力に積極的に情報を得ていますし、インターネットでも得られる情報もあります。そうした情報を、冠水しやすい場所の樋門操作員、揚水機の管理者、土木担当さんなどに電話で連絡をしています。また、注意報が発令されると、24時間体制で職員が待機しております。 (副市長) 総社は災害が少ない恵まれたところ。また、消防団の定員は満杯に近いのは全国でもなかなかないです。総社は、地域の団結力がまだまだあるので消防団をきっかけにし自主防災組織を考えていただきたい。
12	防災・水防	提案したいことがある。今回の山口の災害は大変だった。対応が後手に回ったといわれている。いまは異常気象である。何が起こるかわからない。高齢化・情報の高度化により情報弱者が生まれている。自然災害・防災会議なるものを立ち上げていただいて、少し受益者も負担するという体制、災害予知をできる組織づくりを、行政のリーダーシップにより地域がまとまるよ	総務部長	提言とし受け止めます。消防団や本部・署などそういう団体等と連携し、少しでも近づけていきたい。同時に今大雨の注意報がでると関係の職員が待機をしています。高梁川の水位、ダムの放流量、雨量などは、その情報について、水害を受けやすい地区の代表の方に連絡をしています。自主防災組織の拡大により、そうした連絡体制の充実に努めたい。テレビ、ラジオ、ネットにも防災情報があるので、住民の皆さんもしっかり情報の収集をして欲しい。皆さんも意識の醸成に努めてほしい。今後も広報に務め

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
		うな体制をたちあげていただきたい。 予知能力を高める、情報伝達は顔の見える情報伝達の方法を作る、情報の共有を図れるようなシステム作りの3点を盛り込んで欲しいと思います。		たいと思いますので、よろしくお願いします。
13	財政・行財政改革	市のほうには減価償却という考え方はあるのか。	副市長	市の公会計にはありません。水道などの企業会計にはあります。
14	施設・財産管理	雪舟荘の跡地について。サンロードは全国2番めの宿泊客数といわれているが、旧雪舟荘の跡地はどうする予定か。何とか整備してもらいたい。せめて、玄関先の草刈だけはして欲しい。	総務部長	旧雪舟荘は、現在そのままの状態、空家として管理し、フェンスで囲っています。将来は整地してとの考え方もありますが、水道などの困難な問題もあり検討中です。今しばらくお時間をいただきたい。草刈等できることはしていきたい。
15	施設・財産管理	山手支所の耐震基準について。耐震の基準に達していない場合補強工事の予定があるのか。	総務部長	特別な計画は持っていない。今は、小学校・中学校・幼稚園などの施設をまずはやっています。計画をたて、実際にはじめています。その後になるのではないかと考えています。
16	市税	所得税は（年金など）口座振替であるのに、manifestの市税の口座振替推進45%は低すぎるのではないか。口座振替にすれば滞納額が減るはずだが。	その他	（終了後のご意見だったので、後日電話で回答）
17	その他総務	空き缶のプルトップを集めて車椅子を送りたいのだが、担当課はどこか。	市長	窓口を早急に作って、報告したいと思います。 【福祉課が担当課となりました。】
18	その他総務	税務課に国土調査の図面があるが、それが現地と大きく違う。水路があるのになくなってところが2・3箇所ある。	建設部長	現場がわかりませんので、一度見させていただきたい。その上で、精査します。 【現場を確認し、説明いたしました。】
19	その他総務	今回のガラス張り市長室は、どうして、池田地区でしてくれないのか。去年やって、今年はしないということはないように。どこでもやるようにお願いしたい。	市長	ガラス張り公開市長室の件ですが、池田から要請があれば、違った形でも対応します。会場を設定していただければ、私が言ってお話をし、お話を聞きしたいと思います。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
20	その他総務	国・県の補助金，市からの補助金の使途について，事後処理はどうしているのか。本当にやったかの確認作業はどうなっているのか。ニュースで議会が行った研修旅行が，観光旅行だったのか研修旅行だったのか問題になっているが，その際の確認作業はどのようにしているのか。	総務部長	実績の報告として，国・県へは市が作成し提出し，市が交付したものについては，交付団体から市への提出もいただき確認をしています。総社市には，そのような事実はなく，確認は各部署できっちり行っています。
21	その他総務	市では，レンゲ米を推進されているが，全域に広がるというなと思っている。市の鳥のタンチョウについては，もっと小学生にPRすればと思います。学校にツルのつがいの模型をおくのはどうか。あわせて市役所の玄関，中庭にも置いたらどうか。市民憲章は，唱和するだけでなく，推進するべきと思う。	産業部長	レンゲ米は，市として国分寺周辺の農家に支援して植えていただいています。吉備路商工会が日本一のれんげを目指してレンゲを植えていて，レンゲ祭りも行っていますし，レンゲ米でお酒を作るなどしてPRも図っています。タンチョウは，サンロードに6羽+1羽，下倉に6羽いますが，これは，県からの借り物でして，県の財政状況によっては，ずっとおれるかどうかは分かりません。槻橋の河川改修を施工する場合はタンチョウも動かさざるを得ないということもあります。8月5日に今回生まれたひなの命名式がありますが，市としての取組み，守る会としての取組みなど検討をしたいと思っています。
22	環境保全	三菱自動車の補助は画期的なものだと感心し，法人税収増・地場産業育成にもつながったと思うが，電気自動車のリースについては，価格が高いと聞いているが，実際はどうか。	その他	（市長）三菱自動車や地場産業の育成は大いなる役割と思っています。21年度予算は税込25%減で予算を組んでいます。三菱を中心とする部品会社にアシストするのは我々の役割です。電気自動車1台リースを決定しました。 （環境係長）400万円ぐらいから国の補助があり320万で購入できます。ただ，市では5年のリースを考えています。これから契約します。国の補助があるので，300万ぐらいでできるのではないかと思います。 （副市長）電気自動車をPRして広げていき，それにより値段も下がることとなりますから，少々高いですが効果はあると思います。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
23	まちづくり 支援	昭和地区にはコミュニティのグラウンドがない。地域の活性化にとって多目的のグラウンドは必要。健康管理の面でも有効であると思うのでグラウンドができますようにお願いします。	副市長	この地区は場所が限られます。農地や河川敷となりますが、河川敷にはいろいろ制約があり、これまでも、難しいとお答えしています。
24	まちづくり 支援	山手・清音の問題。合併してまもなく5年がくる。清音・山手のまちづくり協議会には300万円。コミュニティ協議会には100万円の予算しかない。それを20団体で割って5万円で、いろんな活動をしている。対等合併なので、ある程度はわかるが、いつまで、やっていくのか。私は3年ぐらいかと思っていた。それでもまだ300万出している。そのあたりをいようにして欲しい。	その他	（総務部長）予算の配分はいずれは均等にやっていくべきと思っています。いつまでかについては、いろいろ意見があると思います。担当課・支所の予算要求の中で目どおしをしているのが実際です。いずれは、コミュニティもどちらかの方向で統一するのが必要と考えます。担当課でも検討していると思います。今後協議していくものと考えています。 （市民環境部長）地域格差があるのは確かです。団体の規模が違って補助金は同じなどいろいろ課題もあるので、7月1日付けで「コミュニティ組織等にかかる補助金検討委員会」という庁内組織を立ち上げました。いましばらくお時間をいただきたい。総社市全体の補助金を見直していきたいと思っています。
25	まちづくり 支援	まちづくり協議会について、合併から3年が経過し、実施計画も3年が過ぎて、市長の諮問機関であるまちづくり協議会に、進捗も含めて、諮問があるのかどうか。	市長	まちづくり協議会への諮問は今のところありません。相談しなければならぬときは、この問題についてどうかとお伺いします。
26	防犯・交通 安全	広場にトイレを設置すると若者のたまり場になりかねない。10人ぐらいでパトロールしている。	副市長	地域で安全を守ることは大事なことです。地域の方が、公園ができてもしっかりと関心を持って関わって欲しいと思います。
27	防犯・交通 安全	ボランティアで川西地区の家庭推進員をしている。川西地区でも災難・コソ泥が多い。今は、どこの場所でも起こっている。警察も人が減っているらしい。久代の駐在さんは1人しかいないので、電話をしてもいないことが多い。久代の公民館ができるらしいが、その	市長	4月1日から渡辺署長になったが、この人は刑事上がりの人。総社市政と警察は密な連絡が取れているので渡辺署長と相談し、またお返事をいたします。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
		地域に川西の地区を総合するような警察を作ってほしい。このことを県に要望して欲しい。		
28	生活交通	福祉バス（コミュニティバス）が、さっそくできた。しかし、停留所が非常に悪い。どこでも乗れるようにして欲しい。バスが必要な人は、足が悪かったり、車に乗れなかったりするのので、できる限り、近くで乗れるようにして欲しい。	市民環境 部長	コミュニティバスについては、当初も、皆さんの意見を聴いて路線・停留所を決定しました。どこでも止まってほしいとの要望はよくわかるのですが、道の広さや交通安全の関係もあり警察との協議も必要ですので、改善点をお聞きし、できるところから改善していきたいと思います。
29	国際交流	国際交流について。ブラジル人の支援はすばらしい。不安に思うのは、私たちは日本語しか分からないが、介護に外国人が入ってくる時代になっているが、一番不安なのは、私たちは日本語しか分からないので、彼らが何を言っているかわからない。そういった人たちが、介護で家庭にはいったらどうなるのか。	その他	（保健福祉部長）外国の方でも日本語ができないとヘルパーの資格がとれなません。緊急雇用の関係で、日系ブラジル人の方を積極的に雇用するように務めています。就労支援で、商工観光課でも取り組んでいます。 （副市長）これから多文化共生ということで、取り組んでまいります。外国人と日本人の相互理解が大切だと思います。こうした問題は、徐々に解消していくのではないかと思います。今すぐにはできないので、時間をかけて取り組んでいきます。確かに、介護分野で、外国人労働力が参入するのは避けて通れない問題です。
30	健康づくり ・検診	健康診断について。村のときよりも煩雑になった。この結果、健康診断を受けている人数に変化があるのか、また、病気になる人が増えたりして、医療費が増加していないか。	保健福祉 部長	今年度健康カレンダーを大人版と子ども版と2つに分けてできるだけわかりやすくしました。まだまだ、いろいろご意見があろうかと思っています。お聞かせいただいて、改善したいと思っています。医療費については 昨年から 75 歳以上は後期高齢者医療費となり、単純に比較ができないようになっていきます。国保については微増しているようでございます。もう少しお時間をいただき、分かりましたら、お知らせしたいと思います。
31	健康づくり ・検診	健康診断について。村の時代には一度に健康診断ができ 70 歳以上は無料だった。負担する人も低料金だった。専門機関も紹介してくれた。今後は 1 箇所ですべての健康診断はできないか。後期高齢者も、4000円	保健福祉 部長	検診については、会場を分けて実施しているので、ご理解ください。個別受診にされますと、ある程度のことが医療機関でできますので、どちらかを選択できるようにしました。料金は、全額免除・一部負担などありますので、ご理解ください。健康カレンダーにつきましては、今後よりよいも

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
		ぐらいかかる。前は、1 ページみればよかった健康カレンダーも 15 ページも見なければならず、無駄が多い。		のにしたいと思っています。
32	子育て支援	子育てについていろいろなことを考えていらっしゃることは、すばらしいと思うが、家庭が密室で、心を育てる教育や食事・基本的なことは学校では学んでいない。家庭で行われなければならないことが、できていないように思われるが、そうしたフォローはどうしているのか。	教育長	心の教育については、教育委員会・こども課と連携して、つどいの広場、親子レクなどのさまざまな事業をやっていますので、親子で出かけていただいて交流するのがいいのではないかと考えています。きよね夢てらすでもやっています。幼稚園もあります。そういった場に積極的に出かけて行って、子育ての方法などを学んで欲しいと思います。心の教育として特別に取り組んでいるのは、生まれて最初の検診でブックスタート事業をしています。本を紹介しています。その本を読んで聞かせると、子どもは耳からはいるもののほうが、想像力がたくましくなります。そうすることで立派な子どもが育つのではないかと思っております。いろいろな交流の場を設けていますので、そういったものをご紹介いただければと思います。
33	高齢者・障がい者福祉	介護認定について、90歳の母がいるが、今年認定が2から1に落ちた。不服があれば県民局に申し立てる制度があるが、3ヶ月以上時間がかかると聞いた。判定が始まるのは2月の終わり、認定は4月にはじまるのでそんなことでは、間に合わない。母を見てくれているケアマネ・医師・受け入れてもらっている施設に聞いてもよくなっているとはいえないとのことだ。判定については、コンピューターにかけているらしいが、そうした判定をしないで欲しい。判定の基準をきちんと決めて欲しい。診査するのに、実際に関わっている人の状況が正確なものなので、それで判断をして欲しいと思う。コンピューターではしないで欲しい。困った人の気持ちを考えて、立場にたってやってもらいたい。	その他	(介護保険課長) 不服審査については3ヶ月の時間がかかるのが現状です。判定につきましては、調査員が調査をし、1次判定はコンピュータによる判定、2次判定は、医師・ケアマネ・実際に介護をやっている方で、人間の目・手・頭で判定をし、最終的な結論を出しています。4月から審査が厳しくなったという傾向があるのは事実であり、国も経過措置を作って柔軟に対応していますが、確かに厳しくなりました。一般的なルールに基づく審査判定をさせていただいていますが介護状態は変化するので、状態が悪くなったときには区分変更申請をしていただきたいと思います。途中で申請ができる手続きがあるので、そうしたことを有効に活用して対応いただきたいと思います。 (市長) おっしゃるとおり人間をコンピュータではかるのはいかがかと思っております。現場の仕事量もありますから、確認をさせていただきます。お気持ちはよくわかります。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
34	高齢者・障 がい者福祉	介護保険制度について。妻が要介護 2 から半年後要支 援 2 になった。治ったとは思っていない。どこをどう 見て判定したのか。脳梗塞の脳は元には戻らない。市 の担当者が来て要支援 2 になった経緯を職員に説明す るよう言ったがうまくできなかった。その態度も非常 に悪い。どうしてそうなったのか聞きたい。	その他	（地域包括支援センター次長）毎日の介護大変お疲れだと思います。状態 は変わらないのに、介護が大変なのに、どうして要介護 2 から要支援 2 と 軽くなったのか、職員の態度が悪かったということで、大変申し訳なく思 います。介護程度が下がったことについては、具体的にお伺いしてからの ご返事にはしたいのですが、介護保険の改正にともなって、全体的に 4 月か ら調査も変わって、現実認定結果が軽く状態がでているというもお聞き しています。皆様からのご不満も聞いています。ただ介護調査は国が示し たもので、状況をお聞きし、コンピューターで 1 次判定をして、その後審 査会になります。調査と主治医の意見書を含めて審査会があるのですが、 実際介護度となると、介護の手間というところを特に重視しています。具 体的にどのような結果がでたということはもう一度ご相談させていただ き、地域包括支援センターで支援させていただきたい。 【認定状況や現在の身体状況を確認させていただきました。】
35	その他福祉	新型インフルエンザの行動計画を市町村が作られてい るようだが、総社市はまだであり国のガイドラインの 見直しが行われた後に作業に入るといったことだった。 また、発熱外来が総社市にはなかった。やはり自分た ちのことは自分たちで責任をもって対応するのが、基 本だと思う。きちんとした体制で情報提供しても、 市民に伝わって、確実に行動できるかを心配している ので、それを力を入れてやって欲しい。	保健福祉 部長	新型インフルエンザについては、対策本部を設置し情報を提供していて、 いち早く皆様に広報紙をとおしてお知らせしました。県下でも 1. 2 番の 早さ。この秋の対応について、県が今指針をつくっているの、それに合 わせたものを作る予定です。発熱外来は、県が総社市内の医療機関も発表 されましたが、まず発熱センターに相談して、最寄の医療機関で受診して ください。
36	その他福祉	高齢者の将来推計について。高齢者福祉計画に人口推 計がある。0 歳児が少ない。子育て王国といわれているが心配だ。この人口推計は現実と乖離していると思 うが、見直すつもりはないのか。	保健福祉 部長	年齢推計については 幼児については、今現在上がっているが、平成 26 年の見通しでは減少傾向にあります。高齢者については、現在 15000 人だが、平成 26 年推計は 17000 人強というように増えています。 子育て王国を掲げて取り組んでいますが、高齢者の方に対する施策として、 介護 4 期の計画が始まったばかりであり、これを元に取り組みたいと思

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
				ます。この計画は今年度から始まったものであり、3年後ごとの見直しとなっています。
37	その他福祉	受給の少ない厚生年金から介護保険料は引き落としができるが、後期高齢者保険税は引き落としが出来ず銀行口座からの引き落としとなった。受給の多い共済年金では引き落としができないのか教えて欲しい。	総務部長	詳しいことをお聞きして、後ほど回答いたします。 【経緯を説明いたしました。】
38	農林業	高齢のため不便なところから耕作が出来なくなっている。県大や高農の就農希望者がボランティアの気持ちで手伝いをしてもらえないか。	市長	総社新農業会議を開催しているが、その中でどういった手助けができるかということも検討してまいります。水稻は特に中山間地域は本当に苦しい現状があります。県大・高校の就農希望の学生との提携ができればということは、私もなるほどと思うので検討します。
39	農林業	後継者がいないが耕作地を将来どうするかについて何かいい方法がないか。	市長	総社市内に営農団体7団体と農業公社があります。公社は、代わりに耕作したりするところです。そういう機関や、農地流動化の制度をPRし、制度が十分活用されるよう推進してまいります。
40	農林業	自給率40%で就農率も下がっているなか、農家でない人は、農家にはなれないことについてどのように考えているか。	産業部長	問題なのは 耕作放棄地。10ヘクタール解消しても次が生まれます。高齢化と後継者問題もあり、確実に増えてきます。清音は0.7%で非常に少ない。昨年度から耕作放棄地緊急対策として国が取組んでいます。耕作放棄地の協議会を作って協議を始めました。今回法律が変わって一般の民間企業も農業に参入ができるようになりました。総社には、5700の農家戸数がありますが、どんどん減っています。お尋ねの田や畑を持っていない人はどうしたら農業ができるか。そのために農地流動化の制度があります。農業委員会や農協などに相談いただきたいと思います。また、市民農園も狭い面積ですがありますので農林課にお尋ねください。国が、自給率40%を45%に上げていこうと、地産地消含めて各地域で取組んでいます。また新農業会議などいろいろな方法で取組んでいこうと思っていますのでご理解ください。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
41	農林業	合併により福山城址のヘリによる松くい虫防除をやめてしまい、貴重な松林が松くいでやられている。これから台風シーズンで、登山道の両側にも松くいでやられた木があるが、その対策はどうなっているのか。	産業部長	松くい虫については、福山を含めて、確かに広がっていると思います。国の補助金や県の補助金をいただきながら、県民局と協議もし、順次行っています。ヘリコプターによる空中散布の中止もありますが、毎年重点要望にも掲げ、エリアを決めて、計画的に実施しています。市の予算だけでは限りがあるので、補助金をいただきながら、計画的にやっっていこうと思っていますので、ご理解ください。
42	農林業	松くい虫の被害対策について。薬剤散布などの予防と枯れ松対策とが中心になるが、近年は枯れ松の対策、倒木の片付けなどの対策にむいているように思う。まちづくり協議会でも取り上げられたが、住民の手でやるということになっているが、倒木の片付けに終始していると、手間も費用もかかるが、根本的な解決にならない。郷土を守る観点、安全の観点からも 中長期的な展望、方針、計画を立てて実行して欲しい。これまでは、ぶれがみられたので、ぶれない対策を講じて欲しい。伐倒に力をいれているということだが、それでは根本的な解決にならない。発生しないように予防が大事である。予防に重点をおいてするのがあるべき姿と思う。そうしたことを計画的に行動に移してほしい。	産業部長	松くい虫対策については、樹幹注入による予防と伐倒駆除の 2 点がありますが、倉敷カントリーの東の北でも昨年度行っています。駆除を実施するエリアを決めながら、伐倒が主体となります。それを山手のあたり国分寺の東に森林組合の専門家の方をお願いしてやっています。県としても県中北部までエリアがあるので、補助金も少しはもらえると思うので、しばらくお待ちいただきたい。予防の取組みも実施していますが、エリアが広く、とても市全域をカバーしきれません。樹幹注入は 1 本 1 本薬を入れ、部分的にはやっていますが、エリアを決めて進めているのが実態です。
43	観光	観光について、総社市には名所がたくさんできているが、泊まる場所が少ない。鬼ノ城、雪舟などは中国と関係があり、多くの観光客が訪れていると思うが、宿泊場所がないので、総社にお金が落ちないというのも聞いた。宿泊場所について、どういった検討をしているのか。	市長	レンゲまつり 3 万人 れとろ一ど 2 万人の人が訪れてくれている。一番がっかりしたのは、吉備路マラソンをしたが、北海道から福岡まで 4 0 0 0 名来られた選手の宿泊先が倉敷が多かった。このイベントをよそにさらわれることなく成功させるには、宿泊場所の確保は必要だと感じました。ウェルサンピアが閉鎖になりますが、太洋開発という会社が落札してくれました。基本的には、宿泊数・レストラン・プールなどのサービスを現状ど

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
				おりやってくるということですので、そういう意味ではほっとしています。さらなる施設については、そうした話は聞こえてきていません。
44	道路	緊急時のためにも市道 8 箇所待避所を作っていたきたいと昨年もお願いしたが、1 年たっても 1 箇所も出来ていない。	建設部長	官地がないので、協力いただける民地がないと解消できません。担当課で現場も見えています。協力していただける場所を検討している段階でありまして、1 度に全部は無理ですので、できるところからするよう計画しています。
45	道路	国土交通省が歩道の整備をしている。コンクリートにひびが入って、危険な状況になっているところが数ヶ所ある。国土交通省が赤いポールをたっているが、それは市と相談しているといわれた。	副市長	場所や内容が把握できないので、担当課を通じて確認をさせていただきたい。 【国道工事事務所から回答いたしました。】
46	道路	東阿曾は県道の拡幅工事で 4 2 9 号線に抜ける道ができていますが、その西、黒尾地区についてはまだまだ道幅が狭い。4 2 9 号に抜ける道も狭い。県に要望して広い道にして欲しい。	建設部長	黒尾から泉団地へ抜ける路線については、県とも協議し、前向きに検討します。
47	道路	秦の土木担当をしている。奥場地区から金子地区にいく道で学童が通る 200 メートルぐらいの農道がある。それをアスファルト舗装して欲しいとお願いしているが制約があってできないらしい。市道に変えてでもやって欲しい。	その他	(建設部長) 一度現場を担当課と一緒に見せていただき、市道に昇格できる条件が整っているかなどの確認をさせていただきたい。前向きに検討します。 (市長) 学童が通る道なので、教育委員会と相談しながら、どうとらえられるかも検討させてください。 【現場を確認し、農林課から回答いたしました。】
48	道路	もう一つは金子林道。1.5 キロほどある。小規模工事で年に 30 メートルぐらいで 4 回ほどやったが、これだと 50 年かかる。早く工事ができるように検討して欲しい。	産業部長	国の補助金もいただきながらやっているのだから、県とも協議が必要で、それも行っていきます。大変な年数がかかかりますので、少しでも早くできるように努力します。
49	道路	黒田のふるさと林道については、どのようになっているのか。	その他	(市長) 要望が強いのは承知していますが、今の財政状況では、しばらくお待ちいただきたいと思います。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
				(産業部長) 清音村当時から止まったままであります。用地買収ができていないところもあります。県とも協議中です。市内でもいくつかの林道の計画がありますが、早くやらなければならないと思っています。しばらくお待ちください。
50	河川・橋	日羽川改修工事について引き続き押し進めていただきたい。	建設部長	今後も全力を挙げて取組んでまいりたいと思います。
51	河川・橋	国府川の改修の今後の計画と仮の鉄板橋について。これは 20 年たっているが、これはこのままにしておくのか。買収が済んだところには草がいっぱい生えているが、これはだれがどうするのか。工事は、計画的にされていると思うが、工事が遅くなると、崩れていくので早くして欲しい。	その他	(土木課長) 今年度土地購入をし、橋を来年改修する予定。工事については、計画して、年間 3000 万程度を行っています。危険な箇所があった場合は、土木課まで知らせてください。草刈は、ご相談したいと思います。できる限りご要望に沿えるようにやっていきたいと思っています。
52	河川・橋	毎年水門を市へお願いしているが、どのようになっているのか。西郡部落の上のほうに水門を作ってくださいるようにお願いしている。場所は図面を提出しているので、それを見てくれたら分かると思います。	その他	(農林課長) 樋門の件は、担当さんには連絡ができていませんでした。後ほど担当さんへご返事をさせていただきます。 【後日、農林課から回答いたしました。】
53	地域の要望 工事など	市道の草刈について地元実施と市が実施する場合の明確な基準があるか。	建設部長	草刈で困っているところについては、小規模工事での対応、距離がある場合はそれ相応の適切な対応をしなければならないとして、土木担当さんに実情をお聞きしています。その上で、小規模でやってくださいとお願いしたのだと思います。市が直接やっているところも確かにありますが、年齢・世帯数などの基準は今のところ設けていません。地域の状況はまちまちで担当さんともよく相談し適切な対応をすることとしています。どうしても地元でやっていただくということは考えていないので再度担当課とよく相談をしてください。 【農繁期後に、再度協議することとなりました。】

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
54	地域の要望 工事など	マニフェストには、土木担当員からの要望事業の採択率 55.3%で、達成率 111%となっているが、実際の要望工事が毎年どれだけ行われているか、各地区の割り当てはどうなっているのか。富原地区には連絡が無い。去年の要望が 3 件残っているのに、優先順位をつけて今年も提出している。片岡市長が地域主義を言われていて、11 月に要望を出しているのに、4 月になっても返事がない。住民からどうなっているのかと聞かれるが返事ができない。	その他	<p>(建設部長) 21 年度要望は 11 月の終わりごろ提出していただき、土木課・耕地課の担当者と土木担当員さんと調査し、写真も撮り、持ち帰り協議をしました。それを持って、緊急性・必要性を検討し、できる箇所を検討しています。要望を 5 点だされていても 5 点できていない担当さんもいらっしゃいます。すべて 100%はできていないのが実情です。1 件 1 件検討しています。諸条件が違うので、詳細は担当課とよく協議をさせていただきたい。</p> <p>(市長) 土木担当さんは、地域の中で大変な思いをされているのはよくわかります。担当さんに言っても何にもできんがなということで、担当さんのなり手が減っているという話もお聞きしています。小さな工事については、できるかできないかをはっきり返事するようにします。</p>
55	都市景観	ガソリンスタンドのところに公園ができると聞いた。そこへ水洗トイレ、休憩するところができるらしいが、そこでペタンクをさせて欲しいと思う。	建設部長	設計している段階ですが、公園という大きなものでないが、草を刈り真砂土をいれ整地をする予定です。ただ、この広場は暫時臨時的なものですから水洗トイレではなく簡易のトイレを設置する予定です。
56	都市景観	清音駅東を今後どのぐらいの規模で開発をするつもりか。どのぐらいの範囲で、田んぼを宅地に変え、商業地に変えるのか。具体的にどうなるのか。	その他	<p>(建設部長) 伯備線の西側は市街化区域、東側は現在調整区域であります。調整区域を市街化にということは、今現在は、そうした計画は持っていません。将来的には検討をしていかなければならないと思いますが、今現在は、そうした計画はありません。</p> <p>(副市長) 清音駅は便利がいいので、それを活かすべきですが、今は市街化区域は設定されていません。今後検討していきたい。少し時間をかけて検討していきたい。設定するときは、議員の皆様や地域の方のご意見をお聞きします。</p>
57	上水道	料金改定で、約 2 割上がった。使用している水道メーターの口径によって決まっているが料金が高すぎる。子どもさんがいる家庭ではどうしても使用水量が増えてくる。商売なら、同じものをたくさん買えば単価は	その他	<p>(上水道課長) 今回 2 期の請求分から値上げをさせていただきました。マンション関連の料金、連合仕様といいますかアパート関係の水道料金制度の導入はしていません。次の料金改定 4 年後には、検討したい。</p> <p>(市長) お怒りはよくわかります。市民が苦しいのもよくわかります。ア</p>

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
		<p>下がるのに、どういうわけか、水道料金は使えば使うほど料金が高くなっている。マンションでは、ポンプで水をあげなければならないため、40ミリの口径のメーターがついていて、基本料金が高くなっている。単価も高くなる。倉敷市では、新たなシステムを行っている。倉敷市のシステムを勉強していただき、もっと払いやすい料金にして欲しい。4年先では遅い。市民の財布にやさしい地道な政策をして欲しい。</p>		<p>パートの料金システムのあり方につきましては、4年と言わず検討して、お返事させていただきます。 【水道料金体系をご説明し、アパート各戸の実情に沿った料金徴収など提案しました。】</p>
58	上水道	<p>下水道の自宅への引き込み工事費は無料だが、水道については、9年ぐらい前に本管から100メートルを自費で引いた。当時の話ではその間に家が建ったら、その人から工事費の一部を貰えばいいということだったので実際に家が建って、その人に話したら「役所に聞いてくれ」と言われ、市では「両方で話しあいをしてくれ」と言われたが、もうこの建築主から貰えないのか。</p>	その他	<p>市町村合併以降にそれまで個人負担だったものを、個人負担を軽減する目的で規定を作りました。50メートルまでは30% 50メートル～100メートルは50%、200メートルまで70%の負担となるよう 倉敷市を参考にしています。合併前に工事をされた場合の管は、その時に村の所有になっているので、今は総社市の所有になっています。今後家が建った場合は、その本管から接続するようになるので、工事代金を戻すようなことはしておりません。詳しい内容は、上水道課にお尋ねください。 【詳しい状況をお聞きし、説明いたしました。】</p>
59	上水道	<p>上水道の料金について。前回の会議でも質問した。20m³以下と0m³の料金と一緒にしている料金体系を改めて欲しいと質問したところ、これまでそういった話は聞いたことがなく、返事ができなかったが、その後の対応はどうか。1m³使ったら1m³分の料金をとるような体系に改めて欲しい。1m³の人も20m³の人も同じ金額なのは納得できない。早く改めるべき。</p>	その他	<p>(上水道課長) 2期請求分から料金改定をしました。口径13, 20, 25ミリまでは 2ヶ月で20m³までは基本料金となっています。次回の料金改定の際に、いただいたご意見を元に、検討させていただきます。3月議会で議決をいただき4月から料金改定をしたばかりで、またすぐに料金改定というのは難しいので3年から5年の間を目途に算定をし、改定していきます。 (政策監) 最低料金は戴かないと、維持管理経費ができません。上水道は独立採算制ですので、最低限いただかないと維持できないことを理解していただきたい。 (副市長) 基本的な考えは政策監が述べたとおりです。いまいただきました</p>

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
				たご意見を含めて検討したいと思います。ただ、簡単には 0 m ³ のかたは払わなくてもいいよというのは難しいです。0の方は0なりに払っていただかなければなりません。
60	下水道	延地区についての下水の整備の予定はどうなっているか。	その他	<p>(水道部長) 現在下三輪を工事中で随時計画により進めています。なにぶん莫大な費用がかかるので、一度には難しく計画に基づいて進めています。延地区がいつかについては、今この場では申し上げられません。</p> <p>(下水道課長) 国の認可を受けて整備していますが、下三輪から順次東へ区域を伸ばしていく予定です。延地区が、何年先かといわれるのは、今の状況では、財政状況もありお答えできかねます。お急ぎの場合は、合併浄化槽設置の補助制度をご利用ください。</p>
61	下水道	秦, 山田も下水道ができた。久代の下水道はどうなっているか。	その他	<p>(水道部長) 山田は集落排水の供用開始になりました。西部地区については、今後整備を計画していくわけですが、財政状況も考慮しながら、早い時期に計画したいと思います。</p> <p>(下水道課長) 公共下水道につきましては、総社処理区・美袋処理区を整備しています。久代地区につきましても、これらの事業の進捗状況、財政状況を勘案しながら、検討していきます。お急ぎの場合は、合併浄化槽の設置補助制度をご利用ください。</p>
62	教育施設	友愛クラブでこの公民館を使っているが、4階まで上がってくるのはしんどい。	市長	老朽化もしています。重々承知しておりますが、財政難なので、しばらくお待ちいただきたいと思います。
63	教育施設	まもなく阿曾分館が完成する。久代の分館は、2階建てで古く、お年寄りには上がれない。駐車場もない。阿曾分館の次は久代分館をして欲しい。阿曾は900人、久代は1500人 それを考えると、大きな入れ物のものができるのではないかと期待している。	教育長	昨年のガラス張りでも話があり、議会や分館長からも要望書を載いています。久代分館は、昭和54年建設で2階建て老朽化しており建替えの必要があります。阿曾の次は久代分館に取り掛かります。できるだけ早くやっていきたいと思います。まず役員と相談をさせていただくよう計画しています。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
64	学校教育	児童・生徒の登下校のマナーについて、道が狭くて自動車だと軽四がやっとすれ違える程度の道幅しかないところを学生は、自動車が近くに行ってもよけない。このことは、東中の校長にも話したことがある。父兄とよく相談して、学生ともよく話をするということだったが、まだ改善されない。最近は、なかなか注意できない。教育委員会としては、どう考えているのか。	教育長	先日も中高生の自転車マナーについてのご指摘がありました。自転車通学については、ヘルメットをかぶる、ルールを守る、一列で通行するという指導をしていますが、なかなか徹底しきれていません。育成センターの職員が年間300件以上の指導をしており、学校でも継続し指導を行っています。地域でもどうか、指導していただきたい。その際に反抗的な態度をとった場合は、学校や教育委員会にお知らせください。
65	文化財・ 文化振興	先日、石仏調査の講座に行った。そのときに、その調査を講座生がするような説明があった。こうしたことは、教育委員会のほうで組織的にやっていただきたい。山手・清音はすでに冊子ができている。今年度の秋以降西地区でやるということだが、教育委員会で方針を立ててやらないといけないと思う。調査をする人を講座生を使うのではなく募集して欲しい。本を作るのは講座に来てはじめて知った。総社のHP 文化財のところについて。鬼ノ城の発掘調査の件については、非常に詳しくよくできている。指定文化財については一覧表があるだけである。下に棒を引っ張って説明書きがでるように（説明文を作ってリンクを張る）して欲しい。また、石仏調査についてもそのように載せて欲しい。	教育次長	石仏調査については、専門家の方にお問い合わせではなく、地元の方に文化財を大事にし、地元の方に勉強してもらうことが一つの目的であり、本を作るだけでなく、文化財を理解してもらい、文化財の調査はどのようにしたらいいのかを知ってもらうことが狙いです。皆さんの成果や皆さんのことを紹介しながら、本にしていくものです。教育委員会もできる限りの協力もします。広報の仕方については反省もし、直していきたい。本の制作については、立石先生が中心となり、教育委員会の職員も手伝いながらやっていきます。講座生に全部をおしつけるものではありません。HPの指定文化財については、一覧表のみであるのは認識しています。詳しい説明をつける方向で取組んでまいります。
66	文化財・ 文化振興	医療ビレッジについては、良く納得できた。ハードからソフトに路線変更されて良かった。総社市は、文化・芸術の振興をされていると思うが、美術館を作る考えがあるのかお聞きしたい。その際にも、高額な絵画などを常設に展示するのは反対だ。	市長	ここ当面美術館は総社市にはできません。しかし、県所有の吉備路郷土館が、県が財政危機宣言によって放棄することになり、今年度中にこれを閉館します。これをわが市に譲り受けることとなります。この中味について、いままでのように古墳から出土した埋蔵文化財の展示をし続けるか、美術品・絵画などを展示するのか大きな論議になると思います。これからになりますが、総社市の将来にわたる財政事情からすると、郷土館の跡利用の

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
				中に美術館にするか否かの議論が含まれるべきと思います。総社市にも、市内出身の著名な画家の作品を多く所有してありますが、新たに著名な外国人の絵を購入するような目新しい、目玉みたいなもので集客するような稚拙なやり方は良くないということで一致しています。
67	文化財・ 文化振興	合併して今4年たつが、いろいろ合併協議の中で実現されてきているが今一度全体をみて山手と関わりのあることがどれだけできているかチェックして欲しい。そういう気持ちできた。 山手は、将来都市像の中の東部地区で、歴史文化を守り新しい吉備文化を発信する交流のまちだが、その拠点施設として、民俗資料館の計画がある。総社市だからこそ 総社市のすべてがわかりますよというものを計画していたが、いままでにどういう経緯をたどりどれだけの対応をしてきたか。将来どうするのかを教えてください。	教育次長	資料館については、必要だと思います。全市的に検討していますが、財政が厳しく、学校の耐震化のほうが急ぐのでそちらを優先しています。いつになるかとはいえません。ただこうした郷土の歴史をひろく市民の方に知っていただくための施設は、必要であり、基本的な計画はしておきたいと考えています。県立博物館、吉備路郷土館の問題もあります。そういったものも加味しながら、検討していきたい。
68	体育振興	来年は、マラソンにシニア（60歳以上）の部を設けて欲しい。	その他	（教育次長）現在検討中です。前回の参加者からいろいろな御意見をいただいているところです。警察とも交通規制の問題など協議中ですので今しばらくお待ちください。 （市長）できるだけ意に沿うようにしたいと思います。マラソンはこれから総社市を売っていく金看板になると思います。名前もそうじゃ吉備路マラソンにし、やり方も変え、3700名の参加をいただきました。今回の反省を今後を活かしたいと思います。ハーフ、10キロ、シニア、フルマラソンの制限時間などいろいろな意見がありましたので、参加者にやさしいマラソンを目指したいと思います。是非来年も走っていただきたい。参加者から、沿道支援に励まされたとの声が多いので、この地域の皆さんの御協力には感謝しています。

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
69	その他教育	通学路の問題。中高生が通る通学路は、そのあたりの対応はどうなっているのか。	教育次長	通学路については、交通状況を考えながら指定しているが、地元の土木担当さんと相談しながら、それぞれ土木課や警察にも要望しています。必要に応じて現地の確認をして対応しています。安全については、今後も努力してまいります。
70	消防	2年前に救急車の増車と救命士の増員をお願いした。市長になられて実行されてありがたい。しかし、今の台数でも不安があるので、これから先の救急車の増車と救命士の増員計画があるのか。	その他	(市長)本署2台 昭和1台 西1台の4台体制を 本署3台 昭和1台 西1台体制に速やかに変えていきます。隊員については、さまざまな国家試験を受けさせて、資格を取らせます。今後は本署3台体制をやってみて見極めます。これは、総社市の大きい役割なので大事にしたいと思います。 (消防長)隊員の資格条件は、職員は救急隊員を5年間の経験を積んで、消防長が救命士を受ける資格を証明し、その後835時間以上の研修を受けて国家試験を受けることとなります。半年から7ヶ月間東京か九州に派遣し、県内の病院でも研修を受けるため約1年間かかります。1台救急車を増やすと救命士が4～6名必要となります。現在22人の救命士がおりますが、22年度中に26名体制とします。
71	消防	救急医療について。緊急を要するものはいろいろあるが、消防署の救急救命士の方には、そういう緊急性などを判断する能力があるのか。併せて、清音の場合だと、一度北にある市内の中央部の病院に搬送されて倉敷に行くのであれば、時間のロスだし、倉敷中央病院にかかっていないと一度は市内の病院に入らないといけないとかも聞いたことがある。場合によっては命を奪われてしまうかもしれないこともある。その件はどうか。	その他	(市長)消防103名 22名の救命士かなり勉強しています。大変期待もしています。多くの資格もさらに取ってもらっています。総社で救急車を呼んだら、ある特定の病院に入った後に倉敷中央病院に搬送されたために、社会復帰が遅れたとか、障害が残ったということが無いようにするため、救急救命士は、患者の症状や容態を観察し、患者やその家族の希望も十分考慮して、直接倉敷中央や川崎医大に搬送することも可能ですので、ご安心ください。 (消防長)救急救命士の能力については、県で勉強し、大学の付属病院で1年弱研修し帰ってきても 倉敷中央病院とかで集中的に実習をします。1年以上かけてようやく一人前になります。看護師さんや医療関係の方の中で研鑽を積んでいます。脳卒中の場合3時間以内に溶解剤をうたなければ

◆ 平成 21 年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

整理 番号	分野	発言趣旨	答弁者	答 弁 概 要
				<p>ならないといわれていますが、倉敷中央病院・川崎医大・平成病院は、24時間体制で行ってくれるので、少しでも早く搬送しています。ドクターヘリも積極的に活用しています。特に救急体制につきましては、市長に非常に熱い思いがありますので体制強化に努めています。</p>
72	消防	<p>消防出張所をこの東部地区に作ってほしいという希望を入れていた。自動車通行量も観光客も、住宅も増えた。人口増加地域である。そういう意味で消防自動車、救急車が近いところにあることが、どうなるのか。広域的なデジタル化が進むとそういった関連もあると聞いている。そうならないまでに 地域にめざした安全確保をして欲しい。</p>	消防長	<p>消防出張所の件につきましては、合併当時に要望がありました。検討してきました。まちづくり協議会でも検討いただきました。その中で、本署からの距離、到着時間などを総合的に検討し、現在整備していない状況です。しかし、決して救急体制・消防体制をないがしろにしているのではありません。救急体制においては、本署強化で3台体制にしたいと考えています。分散するよりも本署強化をするほうが、望ましいと思います。早く1台整備し、救命士も26名体制にしたいと考えています。将来におきましては、消防の広域化という問題もないがしろにできない。消防の広域化で、岡山県に1本部化がすすんでいますが、24年度までに結論を出すことになっています。この中を見ますと、山手の平山、宿は倉敷からのほうが早い。清音の古池は真備から来たほうが早い。将来は、山手清音地区は倉敷からも近いので消防力が強化されるのは間違いなのでご安心ください。消火栓ボックスの管理については本部管理にして欲しいとのことで、訓練をしっかりとってくださいということでしたので、各地区で訓練をしっかりとします。ご参加ください。</p>
73	市政全般	<p>部長マニフェストは、画期的で賛成だが、前年度の結果で未達成の部分についてはどうされるのか。意見を聴きたい。今日は市長がすべて答弁されるのかと思っていたが、担当部が答弁され、いいことだと思うので、継続して欲しい。</p>	副市長	<p>マニフェストについては、分かりやすいものを選んでいきます。ここに載っているものだけやっているわけでもありませんし、ここからはずされたからやらないのではなく、目標を達成したものはさらに上をめざし、できなかったものはどこが悪かったかを反省しさらに取組んでいくものです。</p>